

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和05年07月06日

計画の名称	春日市水と緑のネットワーク形成地区グリーンインフラ計画													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	春日市													
計画の目標	自然環境豊かな水と緑のネットワーク形成地区において、グリーンインフラを活用して、自然環境を身近に感じることができるような公園の再整備を行うことで、子どもたちのため池を活用した体験学習の機会を増やす。 市街地に残された貴重なため池の水辺環境を活用した水と緑のネットワークを形成することで、市民の憩いや生物多様性を実現する豊かな自然環境の保全を図っていく。 水質や環境が悪化しているため池を市民の憩いの場として活用できるように親水空間の形成を図り、水質を改善することで、市民のため池などの水辺環境に対する満足度を高める。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		484	A	484	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R6末	R9末
1	水と緑のネットワーク形成地区におけるため池を活用した体験学習の件数を増加させる。 ため池を活用した体験学習の件数 2回（令和4年度）から5回（令和9年度）			
		2回	回	5回
2	水と緑のネットワーク形成地区におけるため池を有する公園での動物と植物の発見種類を増加させる。 ため池を有する公園での動物と植物の発見種類 693種類（令和4年度）から700種類（令和9年度）			
		693種類	種類	700種類
3	市民を対象としたアンケート調査による「きれいな水に満足している人」の割合を増加させる。 市民を対象としたアンケート調査による「きれいな水に満足している人」の割合 49.7%（令和4年度）から55.0%（令和9年度）			
		50%	%	55%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	春日市	直接	春日市	－	－	春日市水と緑のネットワーク形成地区グリーンインフラ事業	公園整備：4箇所、公共公益施設の緑化：2箇所	春日市		■	■	■	■	484		－
											小計						484		
											合計						484		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	16				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	16				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	13				
翌年度繰越額 (f)	3				
うち未契約繰越額(g)	3				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	18.75				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	対象公園の改修範囲や内容に関する協議に想定外の時間を要したため。				